AudioComm®

AVマルチリモコン

取扱説明書

型番	品番
AV-R910N	07-7913

このたびは、AudioComm® AVマルチリモコンを
お買い上げいただき、誠にありがとうございました。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。
"この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にご使用ください"
また、お読みになった後も、ご使用時にいつでも見られるよう大切に保存してください。

【ご注意】本機のご使用に際しては、以下の制限事項があります。
- ●本製品は2011年5月までに発売された機器で検証していますが、一部の機器では使用できない、または一部の機能が操作できない場合があります。また、2011年6月以降に発売された機器については、ご使用になれない場合があります。
- ●アナログテレビ、ビデオ一体型テレビにはご使用になれません。
- ●赤外線リモコン付きの機器に限ります(無線式の機器には対応しておりません)。
- ●本製品の機能が付属リモコンにない場合、その機能は使用できません。
- ●DVDやブルーレイ内蔵テレビの場合、再生・録画などの操作ができない場合があります。また、その他の機能でも一部操作できない場合があります。
- ●本製品は、日本国内向け販売製品のみ対応しております。海外で販売されている機器については動作を保証しかねます。

安全上のご注意

電気製品は間違った使い方をすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって３段階に表示しています。

危険 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

⚠警告

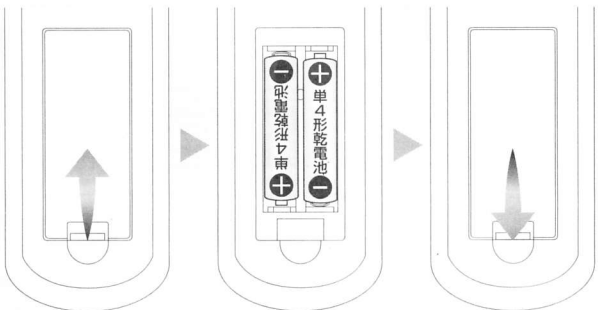
●本体を分解、改造しない。
火災・感電の原因となります。また本機の故障の

⚠注意

●暖房器具や調理器具の近くなど、油・蒸気・熱のあたる場所に置かない。

各部の名称

1. 信号送信部
2. 音声切換ボタン
3. 入力切換ボタン
4. 操作切換ボタン
5. 数字ボタン
6. 放送切換ボタン
7. 番組表ボタン
8. 音量ボタン(大／小)
9. 決定ボタン
10. カーソルボタン(▲／▼／◀／▶)
11. 消音ボタン
12. SETランプ
13. 電源ボタン
14. カラーボタン(青／赤／緑／黄)
15. メニューボタン
16. 3桁ボタン
17. d(連動データ)ボタン
18. チャンネルボタン(＋／－)
19. タイマーボタン
20. 戻るボタン
21. 操作ボタン

乾電池の入れ方

1. 本体裏面にある電池ぶたのツメを外し、電池ぶたを取り外します。
2. 単4形乾電池(別売)2本を、⊕と⊖の向きに注意しながら、左図の通り正しく入れます(コイルバネがあるほうが⊖側です)。
3. 元通りに電池ぶたを閉めます。

ヒント 電池交換の目安

本機における乾電池の寿命は、通常の使い方で約1年が目安です。ボタンを押しても正常に反応しなくなったり、リモコンの動作距離が短くなった時は、乾電池の消耗が原因として考えられます。2本とも新しい乾電池と交換してください。

分解禁止	原因となります。
水かけ禁止	●水をかけたり、浴室など湿度の高い場所に放置しない。 火災・感電の原因となります。また本機の故障の原因となります。
禁止	●内部に水や異物を入れない。 火災・感電の原因となります。また本機の故障の原因となります。
禁止	●幼児やペットなどに誤って触らせない。 火災・感電・大けがの原因となります。

禁止	火災・感電や破損・故障の原因となります。
禁止	●直射日光の当たる場所や自動車の中など高温になる場所、ほこりの多い場所に放置しない。 本機の故障の原因となります。
禁止	●振動や衝撃の多い場所、ぐらついた台の上、傾いた場所など、不安定な所に置かない。 落下してけがをする可能性があります。また、本機の破損・故障の原因となります。
禁止	●本機をシンナーやベンジンなどで拭かない。 変形・変色の原因となります。

乾電池を安全にお使いいただくために

乾電池の液もれ、発熱、破裂等の事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

警告	●火中への投入、加熱、分解をしない ●ショートさせない ●新しい電池と使用した電池、種類の異なる電池(マンガンとアルカリ)を混ぜて使わない	注意	●⊕⊖の表示通りに入れる ●指定以外の乾電池を入れない ●使い切った乾電池はすぐに取り出す ●しばらく使わない時は乾電池を取り外しておく

●万一液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
●万一、もれた液が目に入った時は、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
●使用済みの電池を廃棄するとき、自治体の条例などで決まりがある場合にはそれに従って廃棄してください。

家電製品のリモコン操作やノイズにより、一部のリモコン付暖房器具において意図せずヒーターが点灯するなどの誤作動が報告されております。リモコン付暖房器具をご使用のお客様におかれましては、本製品やご家庭にあるリモコンをご使用の際、十分にご注意くださいますようお願いいたします。

主な仕様

動作距離：約7m(使用機器や部屋の条件により異なります)
使用電池：単4形乾電池2本(別売)
外形寸法：幅48×高さ189×厚さ19mm(突起物を除く)
質　　量：約81g(乾電池を除く)
付 属 品：取扱説明書(保証書付)
メモリーバックアップ機能搭載：
乾電池交換時、電池を外しても設定したメーカーコードを保持します。したがってメーカーコード設定をやり直す必要がありません。

※本製品の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。また本取扱説明書で使用する図版は、実際の機種と一部外観が異なっている場合があります。

お手入れのしかた

本機に付いた汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい時は、布をぬるま湯か薄めた中性洗剤で湿らせ軽く拭いた後、から拭きしてください。
シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、絶対に使用しないでください。

シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しない

保証とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは
修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。
●保証期間中は
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
●保証期間が過ぎた場合は
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

保証書　持込修理 無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
  (イ)使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
  (ロ)お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
  (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
  (ニ)消耗または摩耗した部品、付属品の交換
  (ホ)本書のご提示がない場合
  (ヘ)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売シールや領収証でも未記入項目の代用となります。)
  (ト)本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
  (チ)一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	AVマルチリモコン			★お買上げ日：　年　月　日
型　番	AV-R910N	品　番	07-7913	保証期間：本体1年間(お買上げの日から)
お客様	★お名前　様 ★ご住所 〒　ー 電話　(　　)			
修理メモ				
販売店	★住所　店名　電話 印			

(注)★印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

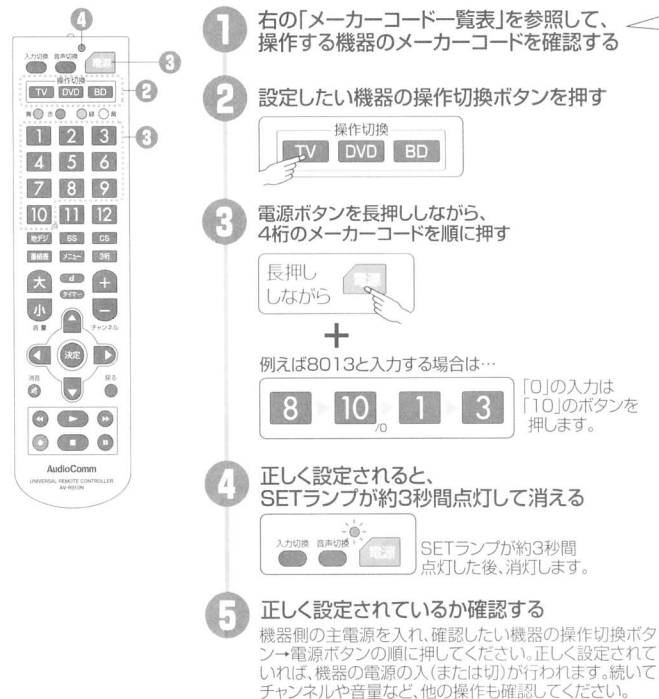
OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ
●フリーダイヤル(無料) 0120-963-006　●携帯電話・公衆電話からは 048-992-2735
電話受付 平日9：00〜17：30 土曜9：00〜17：00 日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ
電話受付 048-992-3970 平日9：00〜17：00 土・日・祝日及び年末年始は除きます

07-7913A

メーカーコードの設定方法

テレビ・DVD・BDの各操作切換ボタンに、お手持ちの機器に応じたメーカーコードを設定することで、リモコン操作が可能になります。使い始める前に、必ずメーカーコードの設定を行ってください。

操作切換ボタンと設定可能な機器

操作切換ボタン	設定可能な機器
TV	地上・BS・110°CSデジタルチューナー内蔵テレビ
DVD	DVDレコーダー　DVDプレーヤー
BD	BDレコーダー　BDプレーヤー

設定方法

テレビ・DVD・BDの各操作切換ボタンごとに設定します。
☞ここでは、テレビボタンへの設定を例に説明します。

1. 右の「メーカーコード一覧表」を参照して、操作する機器のメーカーコードを確認する

2. 設定したい機器の操作切換ボタンを押す

3. 電源ボタンを長押ししながら、4桁のメーカーコードを順に押す

＋

例えば8013と入力する場合は…

「0」の入力は「10」のボタンを押します。

4. 正しく設定されると、SETランプが約3秒間点灯して消える

SETランプが約3秒間点灯した後、消灯します。

5. 正しく設定されているか確認する
機器側の主電源を入れ、確認したい機器の操作切換ボタン→電源ボタンの順に押してください。正しく設定されていれば、機器の電源の入(または切)が行われます。続いてチャンネルや音量など、他の操作も確認してください。

【メーカーコード一覧表】

ご注意：メーカーコード設定を行い、主な機能は操作できるようになっても、メーカー・機種によって、一部機能を操作できない場合があります。

地上・BS・110° CSデジタルチューナー内蔵テレビ

メーカー	コード
ソニー	0022、0023、0038~0040、0048、0049、0068、0126~0133
パナソニック(松下)	0017~0019、0049、0069、0085~0090
東芝	0008~0013、0035、0050~0052、0070、0071、0091~0102
日立	0014~0018、0036、0053、0075、0103~0110
三菱	0020、0021、0054、0055、0072、0111~0114
ビクター(JVC)	0027、0028、0056、0057、0073、0115~0118
シャープ	0005~0007、0034、0059~0064、0074、0078、0081~0084
サンヨー	0001~0004、0018、0058、0076、0079、0119~0125
パイオニア	0024~0026、0041、0065、0066、0077、0134~0139
フナイ/ DX	0030、0080
エプソン	0042
ナナオ	0043~0045
LG電子	0029
ユニデン	0031
Mr Max	0047、0141
オリオン	0143

Blu-ray Discレコーダー／プレーヤー

メーカー	コード
ソニー	0132、0133、0165~0167、0225~0227
パナソニック(松下)	0122、0123、0168、0223、0228~0230、0234、0235
三菱	0219、0220
シャープ	0107~0112、0169、0231、0232
パイオニア	0137、0170、0222~0224
BLUEDOT	0171
AudioComm	0239

DVDレコーダー／プレーヤー

メーカー	コード
ソニー	0052~0067、0103~0105、0132~0136、0172、0187~0189、0193~0199
パナソニック(松下)	0031~0037、0122~0127、0173、0176、0191、0192、0200~0205
東芝	0013~0020、0116、0174、0206~0211
日立	0021~0031、0117~0121、0124、0178、0212~0215
三菱	0038~0049、0068、0102、0128~0131、0190、0219、0220
ビクター(JVC)	0011、0031、0075~0080、0109、0110、0114、0115、0143~0148、0177、0221
シャープ	0004~0012、0068、0109、0110、0113~0115、0179
サンヨー	0001~0003
アイワ	0050、0051、0181
パイオニア	0031、0068~0074、0106、0137~0142、0175、0184、0186、0222~0224
フナイ/DX	0081、0082、0149、0185
DENON	0031、0092、0173、0176、0183
ヤマハ	0031、0176
オンキヨー	0093
フィリップス	0091
LG電子	0088~0090
サムスン(SAMSUNG)	0083~0085、0180
ティアック	0094
オリオン	0086、0087、0152~0154
ユニデン	0101
CYBERSTORM	0163
AVOX	0164
EAST	0161、0162
TEKNOS	0157
ASICER	0158、0159
AudioComm	0155、0156

ヒント

ステップ4の後でSETランプが3回点滅したら…
メーカーコード一覧表にない番号を押したり、間違った順番で番号を押した場合、SETランプが3回点滅します(設定は無効になります)。もう一度メーカーコードを確認して、ステップ2からやり直してください。

設定操作を中止したい時は…
途中で設定をやめたい場合は、電源ボタンから指を離してください。

音量(大／小)ボタンと消音ボタンについて
音量ボタン(大／小)と消音ボタンは、テレビの音量を調節(消音)します。従って、テレビのメーカーコード設定がされていない場合は機能しません。

正しく操作できない時は…
メーカーコード一覧表でもう一度コードを確認してください。複数のメーカーコードがある場合は、他の番号を設定してみてください。

設定したメーカーコードを忘れないために…
正しく設定できたら、本機背面のラベルにコードを記しておくことをお勧めします。

本機の操作方法

実際に機器をリモコン操作するときは、まず操作切換ボタンで操作したい機器を選び、続けてチャンネル選局、音量調整などのボタンを押して操作します。

1 操作したい機器の操作切換ボタンを押す

2 電源ボタンを押して電源を入れる

3 操作したいボタンを押して操作する
機器に応じて各ボタンを押してください。

ヒント

続けて同じ機器を操作するときは…
操作切換ボタンを毎回押す必要はありません。それぞれのボタンを押すだけで操作できます。

違う機器を操作するときは…
操作切換ボタンを押してから、それぞれのボタンを押してください。

音量調節・消音について
BD・DVD機器を選んでいる場合でも、音量ボタン(大／小)・消音ボタンはテレビ側の音量を調節します。

故障かな?と思ったら

症 状	対処法
リモコンでお手持ちの機器を操作できない	・乾電池は正しく入れてありますか。 ・乾電池が消耗していませんか。 ・メーカーコードを設定しましたか? ・お手持ちの機器から離れすぎていませんか。または機器との間に障害物がありませんか。 ・操作切換ボタンで、操作したい機器を正しく選んでいますか。 ・操作したい機器の電源は入っていますか。
メーカーコードを設定しても操作できない	・メーカーコードを正しく設定しましたか。複数のメーカーコードがある場合は、「メーカーコード一覧表」にある別の番号でも試してみてください。 ・操作中に誤ってボタンを押したために、別のメーカーコードに変わってしまっている可能性があります。もう一度メーカーコード設定をしてみてください。 ・「メーカーコード一覧表」にある機器でも、年代・機種により一部操作できない機器があります。
機器に近づかないと動作しない	・電池が消耗している可能性があります。早めに新しい電池と交換してください。
一部の機能が操作できない	・別のメーカーコードを試してみてください。一部の機能だけが操作できない場合、別のメーカーコードを設定し直すことで操作できるようになることがあります。

基本的な使い方は、お手持ちの機器に付属しているリモコンと同じです。各機器の取扱説明書もあわせてご確認ください。

テレビ操作時のボタン機能

1 音声切換ボタン
二重音声放送の切換

2 入力切換ボタン
テレビの入力切換

3 操作切換ボタン
操作する機器の切換

4 数字ボタン
チャンネル選択
※3桁入力モードの場合、「10/0」は0を入力

5 放送切換ボタン
地上デジタル、BS、CSの切換

6 番組表ボタン
番組に関する情報を表示

7 音量ボタン(大／小)
テレビ音量の調節

8 決定ボタン
カーソル選択内容の確定

9 カーソルボタン
項目選択・カーソル移動

10 消音ボタン
テレビ音声の消音

11 電源ボタン
電源のオン／オフ

12 カラーボタン
お手持ちのテレビの各ボタンに設定された操作を行います

13 メニューボタン
お手持ちのテレビに設定されたメニュー画面を表示

14 3桁ボタン
3桁入力モードにします

15 d(連動データ)ボタン
放送ごとに各種連動データを表示

16 チャンネルボタン(+／−)
チャンネルを送る／戻す

17 タイマーボタン
テレビの仕様に準じたタイマー設定を行います

18 戻るボタン
ひとつ前に戻る

19 操作ボタン
下表参照

操作ボタンの機能	機能例1	機能例2
◀◀	早戻し	早戻し
▶	再生	再生
▶▶	早送り	早送り
●	録画	再生ボタンと同時押しで録画
■	コンポーネント切換	停止
❚❚	AV multi切換	一時停止

機器により機能が異なります。

BD・DVD操作時のボタン機能

1 音声切換ボタン
二重音声放送の切換

2 入力切換ボタン
テレビの入力切換

3 操作切換ボタン
操作する機器の切換

4 数字ボタン
チャンネル選択
※3桁入力モードの場合、「10/0」は0を入力

5 放送切換ボタン

地デジ	HDDを選択
BS	DVDを選択
CS	VTRを選択

※お手持ちの機器により機能が異なります。

6 番組表ボタン
番組に関する情報を表示

7 音量ボタン(大／小)
テレビ音量の調節

8 決定ボタン
カーソル選択内容の確定

9 カーソルボタン
項目選択・カーソル移動

10 消音ボタン
テレビ音声の消音

11 電源ボタン
電源のオン／オフ

12 カラーボタン
BDまたはDVD機器の各ボタンに設定された操作を行います

13 メニューボタン
BDまたはDVD機器に設定されたメニュー画面を表示

14 3桁ボタン
3桁入力モードにします

15 d(連動データ)ボタン
放送ごとに各種連動データを表示

16 チャンネルボタン(+／−)
チャンネルを送る／戻す

17 タイマーボタン
機器の仕様に準じたタイマー設定を行います

18 戻るボタン
ひとつ前に戻る

19 操作ボタン
下表参照

操作ボタンの機能	機能例1	機能例2
◀◀	早戻し	早戻し
▶	再生	再生
▶▶	早送り	早送り
●	録画	再生ボタンと同時押しで録画
■	コンポーネント切換	停止
❚❚	AV multi切換	一時停止

機器により機能が異なります。

!ご注意

- ●リモコンの設定や操作する機器によって、ボタンの機能が異っていたり、名前が違う場合があります。
- ●本機にボタンがあっても、お手持ちの機器付属のリモコンに該当するボタンがない場合には操作できません。
- ●メーカーコード一覧表内にあるメーカー・機種でも、操作できない機種や一部機能を操作できない場合があります。
- ●入力切換ボタンで選べる接続機器は、お客様のテレビの接続状況により異なります。
- ●放送切換ボタン(BS・CSボタン)で選べる放送局は、お客様のご契約状況により異なります。